

ホーンジャンパー（小型ヒューズ用）取付説明書

1 基本説明

- ・この部品は、ES-89Lightのオプションパーツです。
- ・キーの位置をACCにしないとホーンが鳴らない(OFFの位置だとホーンが鳴らない)車両で、ES-89Lightの盗難警報(バグアラーム)機能を使用する場合に必要です。
- ・車両側のホーンヒューズが、小型(ミニ)ヒューズの場合に、この部品を使用してください。

2 部品の説明

- ・ホーンジャンパー(小型ヒューズ用)
ヒューズホルダー
ヒューズ基板(黄色リード線側)
黄色線(太い方)
- システム図(右下の図)を参照。

3 取り付け方法

- ①車両側ヒューズBOXの中から、ホーンのヒューズを探してください。
 - ・ホーンのヒューズは車両により、室内にある場合と、エンジンルーム内にある場合があります。
- ②探したホーンのヒューズをヒューズBOXから抜き取り、ホーンジャンパーのヒューズホルダーに奥まで確実に差し込み、フタをロックさせて閉じてください。
- ③車両側ヒューズBOXでホーンのヒューズを抜いたソケット端子のうち、車両のキーをACCの位置に回したときに12Vの電圧が出ていないソケット端子を探してください。
その端子側がホーンジャンパーのヒューズ基板の黄色リード線側になるように、ヒューズ基板を奥まで確実に差し込んでください。
- ④ホーンジャンパーの黄色線(太い方)を、エレクトロタップにて常時12Vに接続してください。(下記参照)
 - ・ホーンのヒューズが室内にある場合は、エンジンスターター受信機の専用ハーネスの黄色(12V)に接続してください。
 - ・ホーンのヒューズがエンジンルームにある場合は、エンジンルーム内から車両側の常時12V配線を探して接続してください。
- ⑤車両側の復元(ヒューズBOXのカバーを元通りに戻す等)をしてください。
 - ・復元作業の際に、取り付けしたヒューズ基板がヒューズBOXのソケット端子から外れてしまうことのないように注意してください。
- ⑥車両のキーを抜いてからホーンのボタンを押して、ホーンが鳴ることを確認してください。
 - ・もしホーンが鳴らない場合は、上記の③又は④の取り付け作業に間違いがないかを再度確認してください。



警告

配線ケーブルは車両の可動部に触れたり、挟み込まれたり、垂れ下がらないようにインシュロックタイ等で結束処理をしてください。場合によっては断線、ショートが起こり、受信機または車両のシステムを破損したり、アクセル、ブレーキが正常に操作できなくなったり、車両火災を起こす危険があります。

